



総会最後の新年度役員紹介

三月二十一日(休)に支部会館にて第40回定期総会を開催し25人が参加しました。総会では昨年度の活動報告を行うと共に、今年度の方針及び中心となる行事予定が承認されました。終了後にはランチ交流会を開催し、和やかなひと時を過ごすことが出来ました。今年度の役員は次の方々です。

〈会長〉 内木場圭子 〈副会長〉 大久保博子、笠井登美子、遠藤あやめ 〈副会長待遇〉 荒幡紀子 〈事務局長〉 岡崎幸子 〈事務局次長〉 佐々木真理子 〈国一〉 白土マリ子、宇田川未由季 〈国二〉 名取光子 〈国三〉 南雲早苗 〈国四〉 〈国西〉 〈小一〉 〈前原〉 〈小西〉 〈東小〉 碁石艶子



和やかにランチ

新役員のご挨拶
電気工事士として働く夫の経理をいく中で、ただ私も役に立てることがあれば！と思ひ、役員の仲間入りさせていただきました。不勉強



手伝う傍ら、出産前まで靴メーカーで働いてきた技術を活かし、電気工事士の方々が使う

腰道具を製作しています。4歳の娘と様々なイベントに参加させていく中で、ただ私も役に立てることがあれば！と思ひ、役員の仲間入りさせていただきました。不勉強

【国一 宇田川未由季】

今期は新役員一人を迎え、12人の役員で活動を開始します。休止していたバスハイクも再開し、年間の行事予定も立て、会員の皆様と楽しめる機会を計画しています。多くの皆様が行事に参加され親睦を深める中で、色々なご意見を聞き、これからの活動に生かしていきたいと思ひます。日頃の皆様のご協力に

会長のご挨拶



感謝致しますと共に、今年もよろしくお願ひいたします。
【会長 内木場圭子】

PFASどうなってるの？

昨年12月1日、WHOの専門機関である国際がん研究機関IARCが、PFASの発がん性のリスクを検討した結果を発表し、PFOAが4段階中最もリスクの高い「グループ1」（人に対して発がん性がある）、PFOSが「グループ2b」（人に対して発がん性の恐れがある）に認定されました。また、今アメリカでは、野菜や果物に使用される農薬に添加されているPFASの実態が明らかになりつつあり、それに伴って規制も強化されつつあります。この問題は日本においても当然無関係ではられません。

この様な状況で、世界の先進各国で規制強化が進む中で、日本では今年1月、食品安全委員会より「規制現状維持」を示唆する評価案が出されました。閾値など無い、とされるPFASの規制を現状の高水準のまま維持するということです。この裏には、日本政府の半導体政策の大きな影響があるのではないかとされており、今後は安易にPFASに頼らないモノ作りへと世界中がシフトしていく必要があります。

【教宣部 遠藤あやめ】



↑支部でチョココレート販売中！

十二月一日(日) フルーツ大福を作る餅つき会
十二月二十日(金) 大人の女のクリスマス会

総会に向けて皆でお掃除♪

3月7日の定例会後に、役員有志で支部会館の床を綺麗に磨きました！お掃除の前にはカフェ ラパンのお



綺麗にするわよう！

弁当とキッシュでご褒美ランチを頂きました♪♡

今年度の行事予定♪

六月九日(日) バスハイク
サクランボ狩りと おもちゃ博物館の旅

八月下旬〜九月はじめ ナイトウ果樹園ぶどう狩り

十月二十四 or 二十五日(木 or 金) 贅沢ランチ会

十二月一日(日) フルーツ大福を作る餅つき会
十二月二十日(金) 大人の女のクリスマス会



本格的なパンの数々



お洒落な看板が目印

支部から30秒!

カフェ ラパン

ど、女性の会ではお馴染みです。今回初めてのケータリングということで取材をさせて頂きました。開店当初から、可愛らしい絵画の様なお弁当が、一番の売りですが、そもそものは近所にパン屋さんが無いことから、拘りのパンやお洒落なお惣菜も多数提供なさっています。キッチンやサンドイッチ、シヨコ



ラにアマンディーヌなど、どれも大満足の一品ばかり。優しい女性店主さんがお出迎えして下さいますので、先ずはパン一つから気軽にお試しになってみては如何でしょうか? 150円のお味噌汁付きでお弁当のイートインもやっています!

講師の武本さんはそれまでの仕事をやめ退職金をすべてヨットに使い込んだ。そのヨットで世界中の海の現状を見て回り、



ウミガメスポンジ

だのエコ

人類は宇宙に活路を見出す以外にないのだから。SBCの【小西 大竹千代子さん談】

3/10 小金井母親大会 環境活動家武本匡弘氏講演

子供たちの為に未来を変えよう

海がマイクロプラスチックだらけになっていることに驚いた。サンゴは白化し、昆布がなくなっている。台所のスポンジは毎日使うもの。それが原因の一つだという話は衝撃だった。プラスチック不使用のウミガメスポンジを使おうと思った。

地球温暖化の影響を多くの人に伝えることに取り組んでいる。本場にすこいと思った。ホリエモンは、もう地球は終わりがから宇宙事業に力を入れているらしい。それでよいのだろうか。

【小西 大竹千代子さん談】

復活お餅つき大会

1月21日



復活お餅つき大会



ようやくコロナ禍が明け、3年ぶりのおもちつき会に家族で参加しました。当日はあいにくの雨でしたが、熱々のつきたてのお餅をたくさんの人と一緒に丸めました。あんこ、きな粉、大根おろしに大人気のいちご&フルーツ大福。熱々の豚汁と甘酒、寒さも忘れてお腹も心も満たされました。小さな子供から大ベテランまでみんながそれぞれ大活躍のとても楽しい1日で



今回のベストショット!



片桐書記も大活躍

した。次回もまた家族で参加したいと思います。

【国一 佐々木真理子さん記】

手作りいちご大福



日本のどこにも原発いらない!

3月9日(土)に新宿で「3.9原発ゼロパレード」が、そして3月20日春分の日には代々木公園で6000人を集めての「さようなら原発全国集会」と集会後の表参道デモがあり、両日も参加してきました。元日の能登半島地震の際には、志賀原発への影響が大いに懸念されました。デモに先立つ集会では、多くの登壇者が力強く原発の廃炉を訴えました。石川県珠洲市から参加の男性は、「日本は活断層の上にあり、まだ活断層の研究が盛んではな



新宿をパレード

かった1970年代~80年に建てられた原発など、直ちに全て廃炉にすべきだ。」と訴えました。今回の地震で分かったことは、住民の避難計画が完全に破綻していたことであり、万一原発事故が起きていたら、地域一体は孤立して更なる大惨事になっていた、ということです。今、東京から110キロの「首都圏原発」である東海第二原発や、東日本大震災で被災した宮城の女川原発は、老朽化に加えて多くの問題が指摘されているにも関わらず、再稼働に向けた準備が着々とされています。新宿ルミネ前、或いは表参道にいる沢山の人達に向かって、「日本のどこにも原発いらない!!」と参加者で声を合わせて訴えて来ました。

【教宣部 遠藤あやめ】

